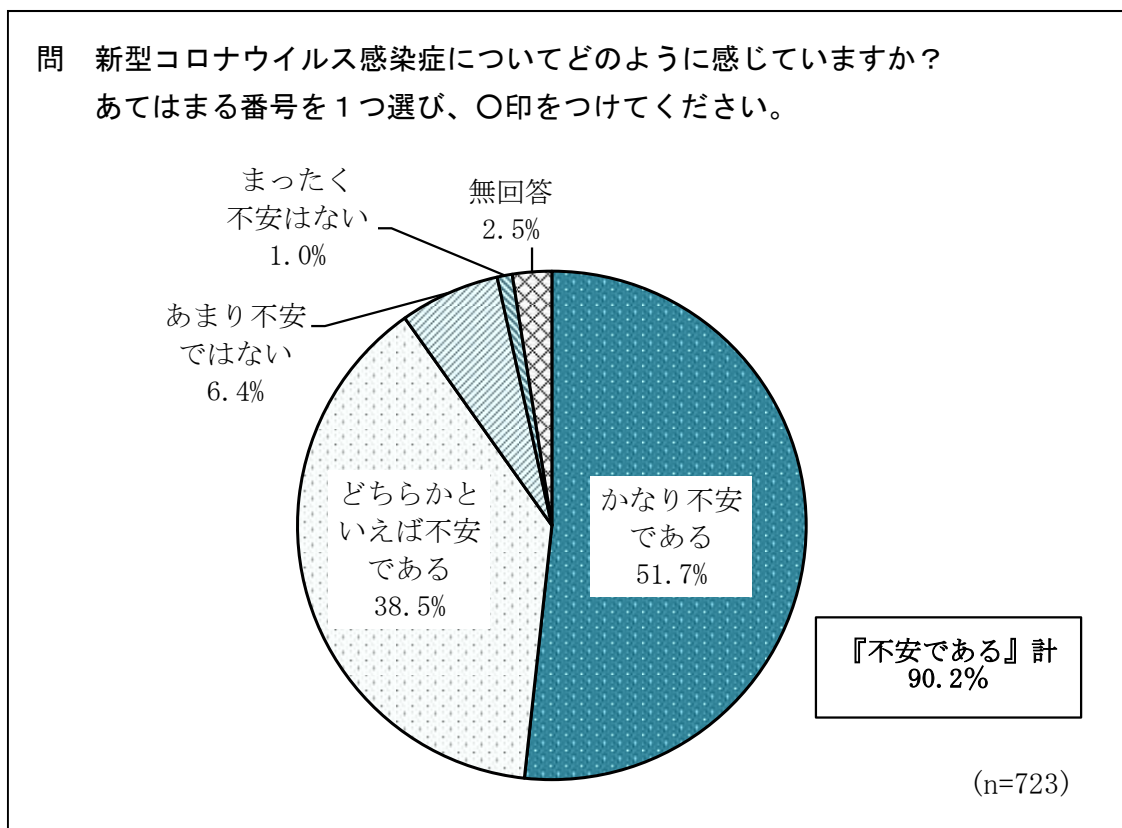


3. 「新しい生活様式」の実現について

(1) 新型コロナウイルス感染症への不安感



—— 9割の市民が新型コロナウイルス感染症への不安を感じている ——

【全体結果】

新型コロナウイルス感染症への不安感については、「かなり不安である」(51.7%)と「どちらかといえば不安である」(38.5%)の両者を合計すると『不安である』(90.2%)となっています。

一方、「まったく不安はない」(1.0%)と「あまり不安ではない」(6.4%)を合計すると『不安はない』(7.3%)となっています。

【属性別結果】(図 3-1 参照)

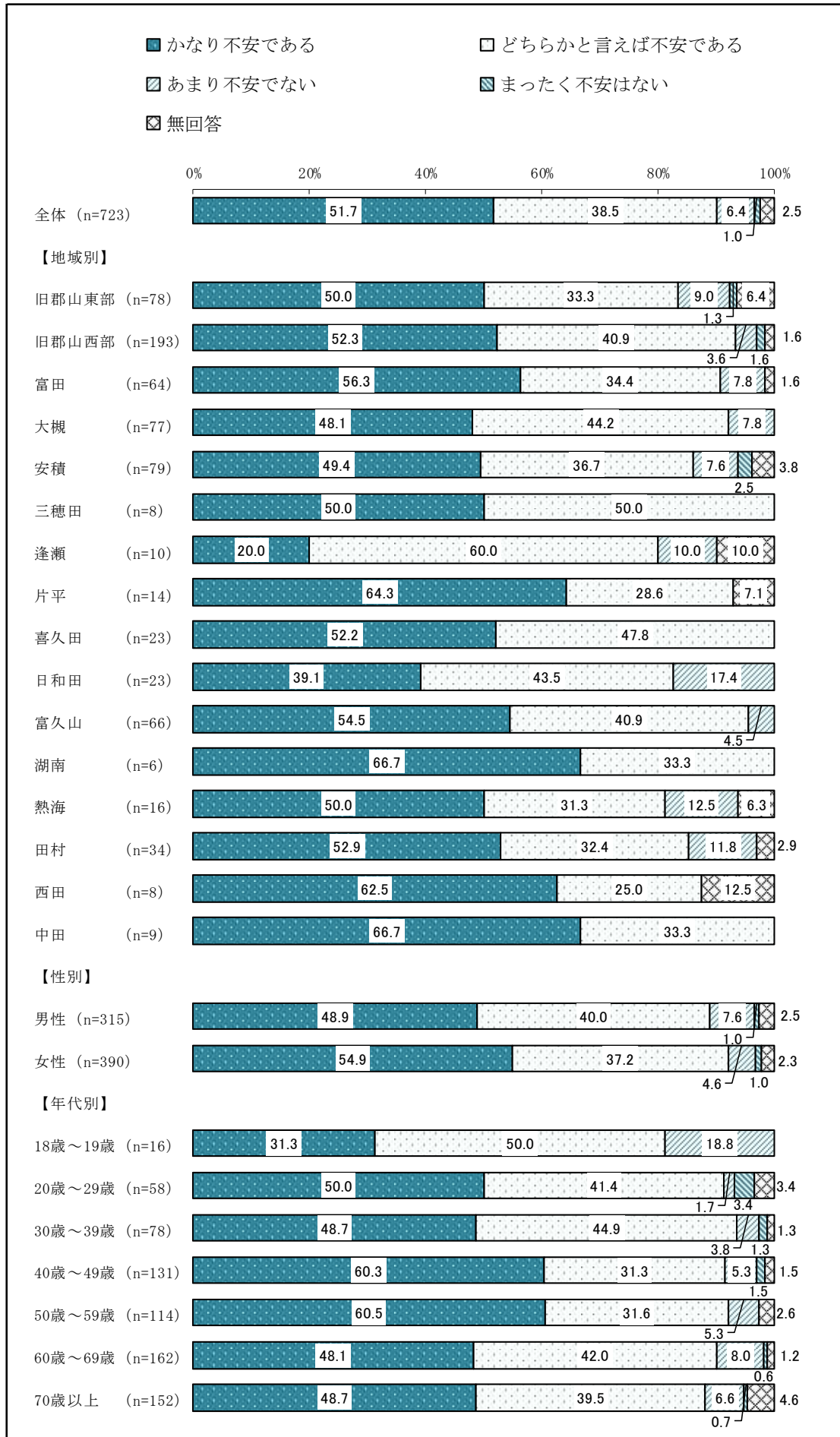
① 性別

『不安である』の割合は、女性(92.1%)の方が男性(88.9%)よりも高くなっています。

② 年代別

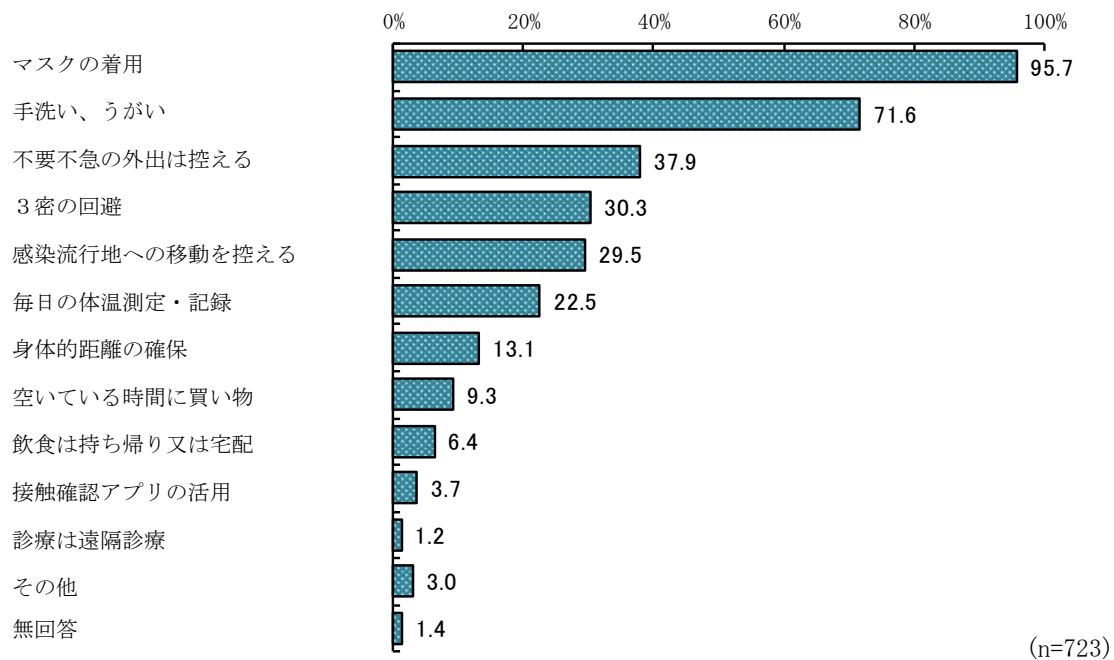
『不安である』の割合は、すべての年代で高く、約9割となっています。最も高いのは30代(93.6%)でした。

図3-1 新型コロナウイルス感染症への不安感（地域別／性別／年代別）



(2) 新型コロナウイルス感染防止対策（複数回答）

問 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために、「新しい生活様式」の中での生活が求められていますが、あなたが日常生活で具体的に実践していることにあてはまる番号を3つ選び、○印をつけてください。



— 実践している対策は1位「マスクの着用」、2位「手洗い、うがい」 —

【全体結果】

日常生活で実践していることとして最も多かったのは「マスクの着用」(95.7%)で、次いで、「手洗い、うがい」(71.6%)となっています。

【属性別結果】(図 3-2 参照)

① 性別

男性、女性ともに「マスクの着用」が最も多く9割以上となっています。「手洗い、うがい」では、女性(75.4%)の方が男性(67.6%)よりも割合が高くなっています。

② 年代別

すべての年代において「マスクの着用」が9割以上となっています。

また、20代から40代の若い年代ほど「手洗い、うがい」を実施している割合が高くなっています。

一方、60代以上では、「不要不急の外出を控える」の割合が高く、4割以上となっています。

【その他意見】

- ・正しい情報、知識の入手。(無回答)
- ・免疫力がある食事をする。(男性・40代)

図3-2 新型コロナウイルス感染防止対策～1/5～（地域別／性別／年代別）

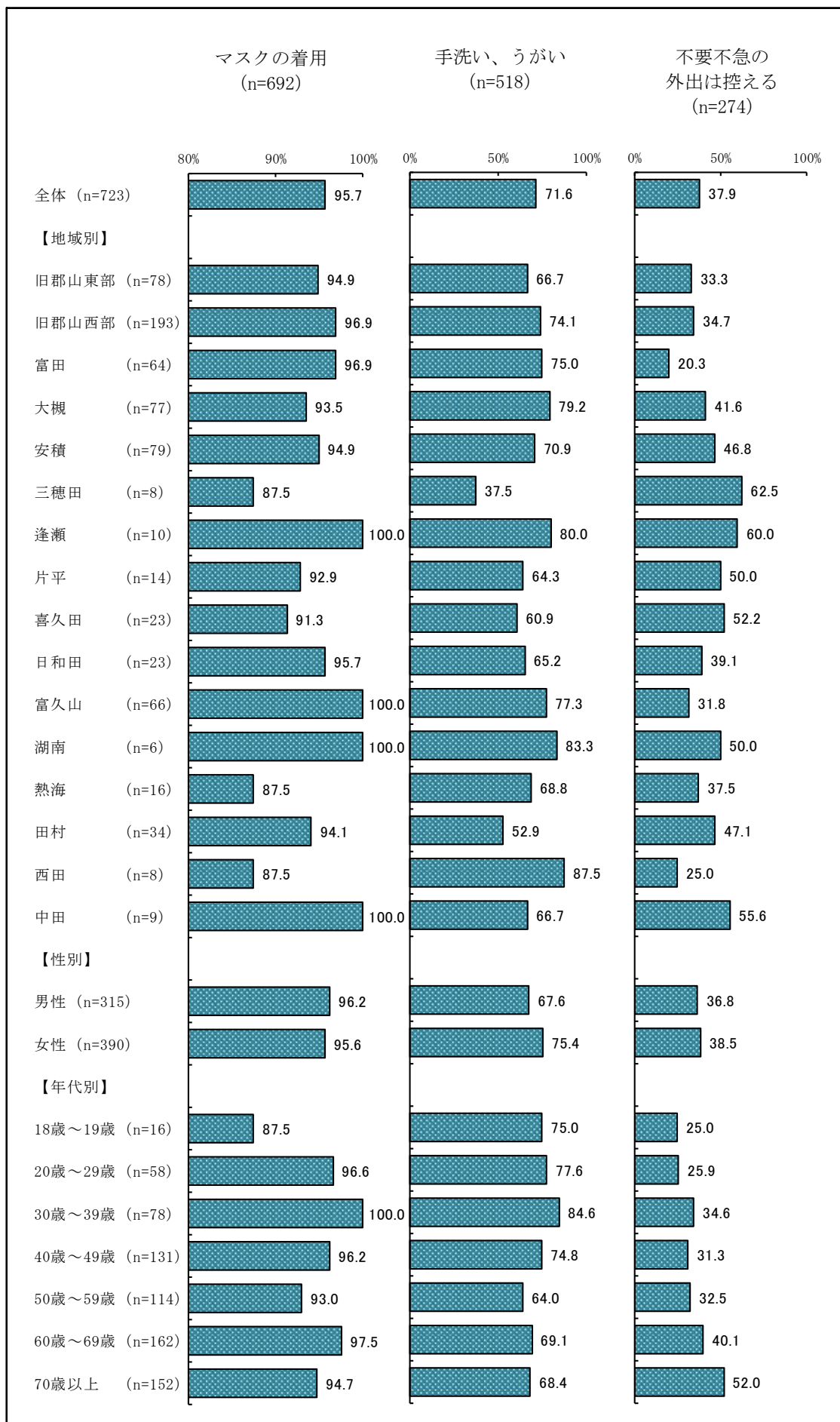


図3-2 新型コロナウイルス感染防止対策～2/5～（地域別／性別／年代別）



図3-2 新型コロナウイルス感染防止対策～3/5～（地域別／性別／年代別）

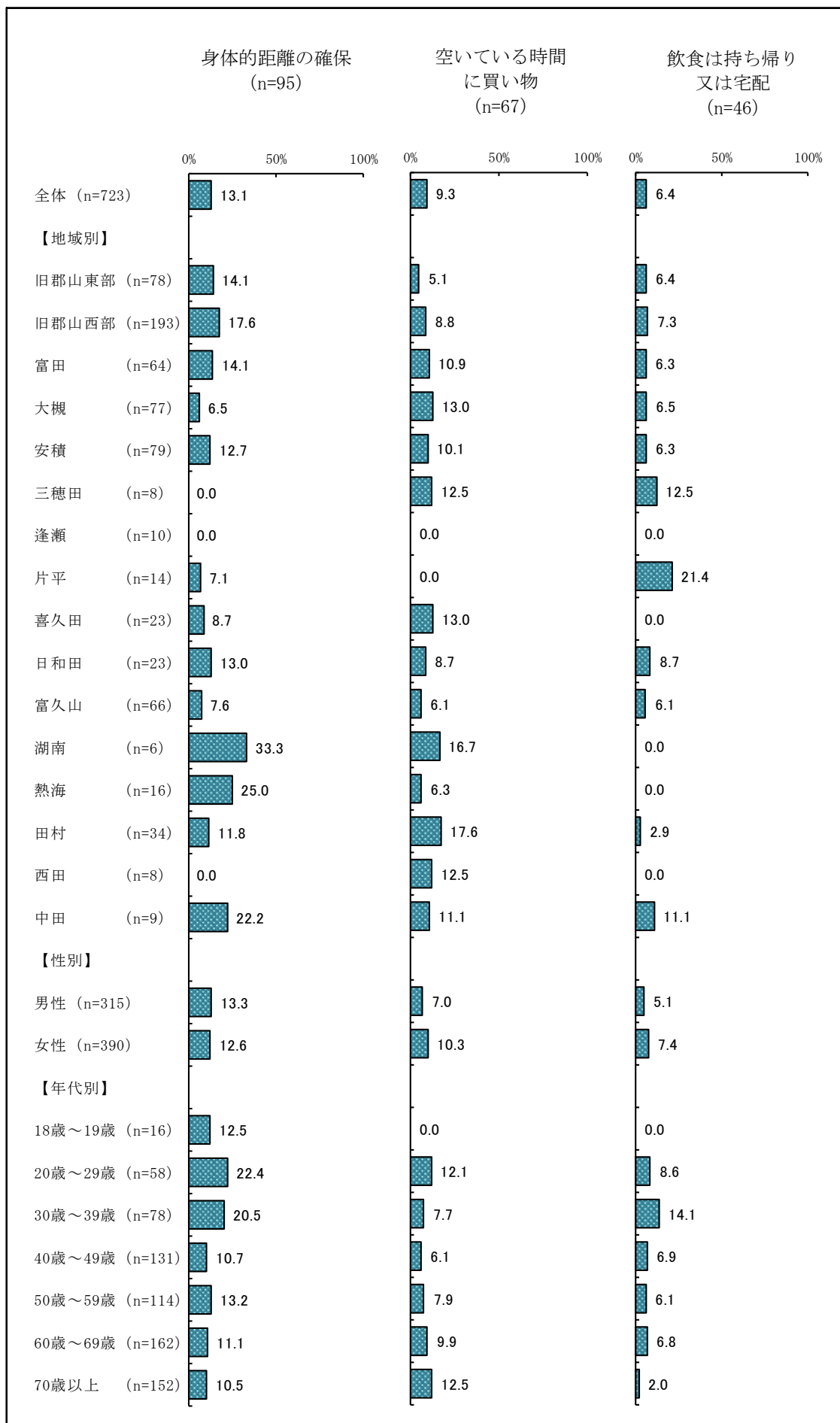


図3-2 新型コロナウイルス感染防止対策～4/5～（地域別／性別／年代別）

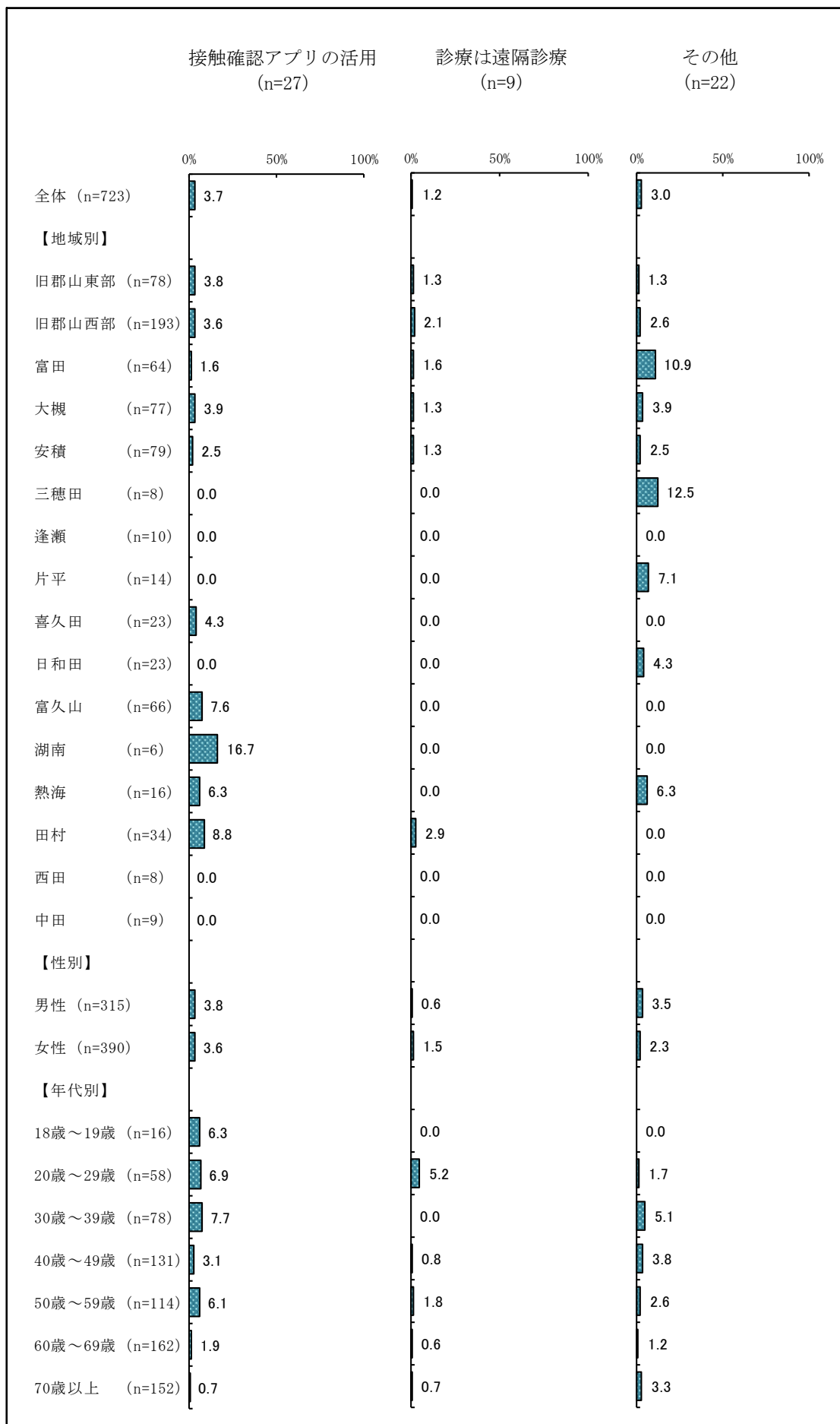
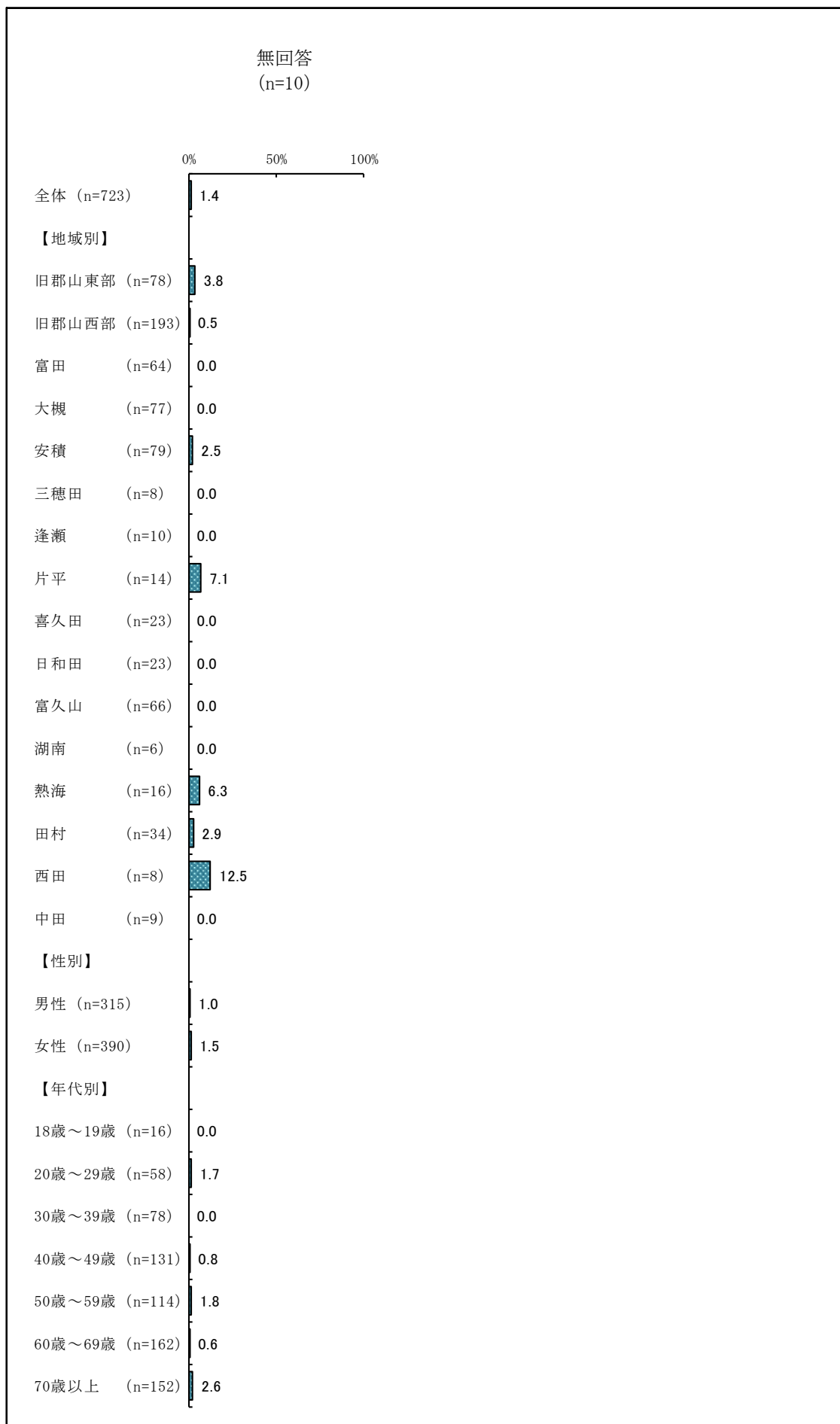
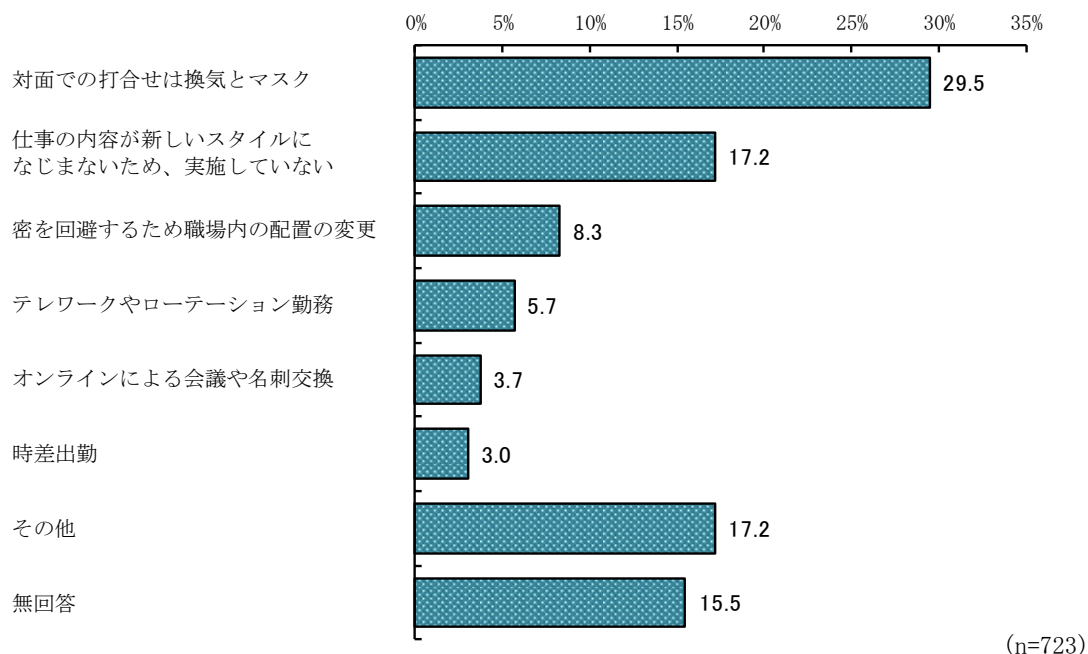


図3-2 新型コロナウイルス感染防止対策～5/5～（地域別／性別／年代別）



(3) 取り組んでいる「働き方の新しいスタイル」

問 「新しい生活様式」のうち、社会人の方は「働き方の新しいスタイル」を求められていますが、あなたはどのような働き方に取り組んでいますか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。



— 3割の市民が「対面での打合せは換気とマスク」と回答—

【全体結果】

働き方の新しいスタイルとして「対面での打合せは換気とマスク」(29.5%)の割合が最も高く、67.4%が働き方の新しいスタイルに取り組んでいる一方、「仕事の内容が新しいスタイルになじまないため、実施していない」が17.2%となっています。

【属性別結果】(図 3-3 参照)

① 性別

男性、女性ともに「対面での打合せは換気とマスク」の割合が最も高くなっています。

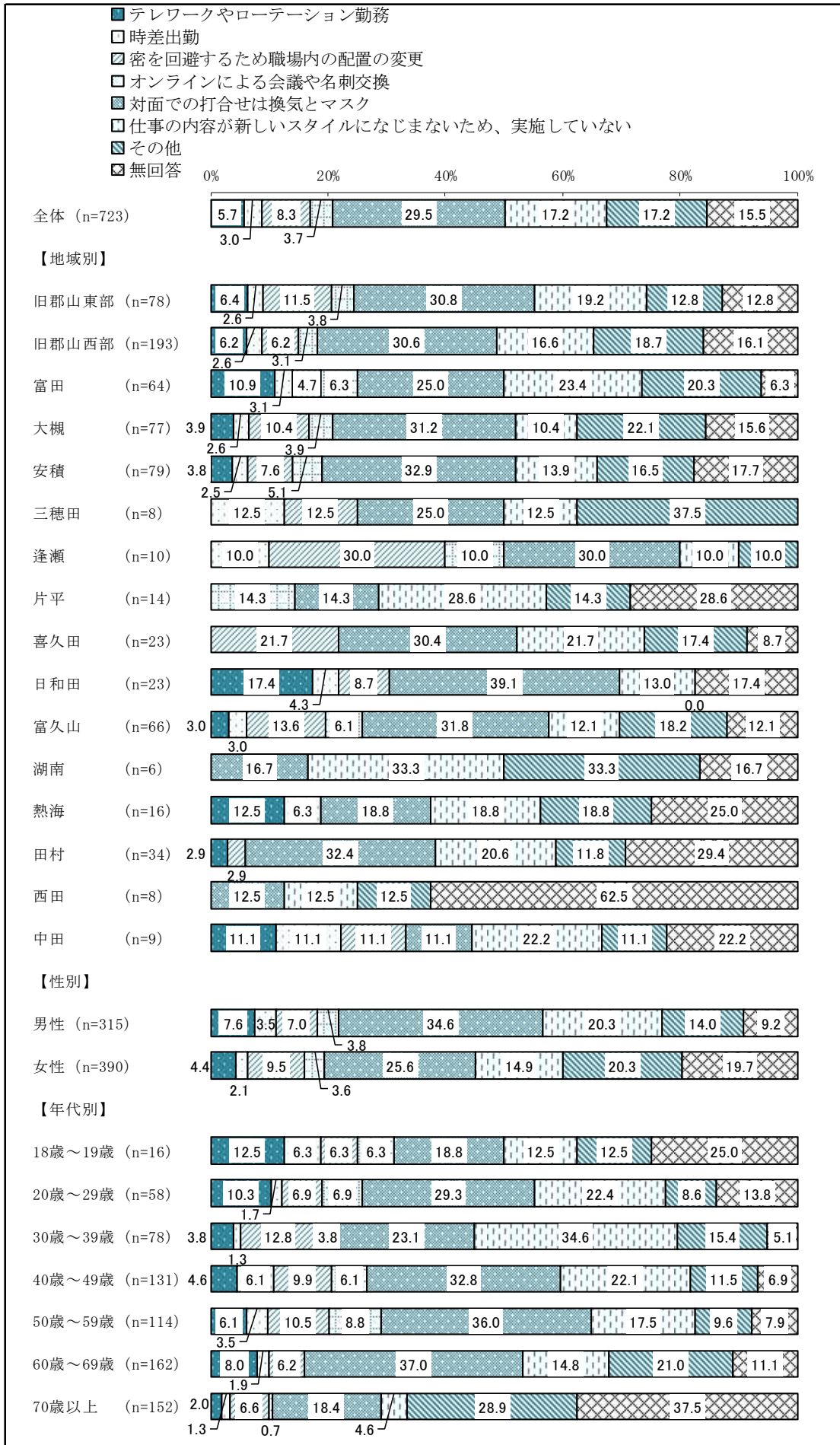
② 年代別

「対面での打合せは換気とマスク」は、20代及び40代から60代で3割前後と高くなっています。30代では「仕事の内容が新しいスタイルになじまないため、実施していない」が3割以上と最も高くなっています。

【その他意見】

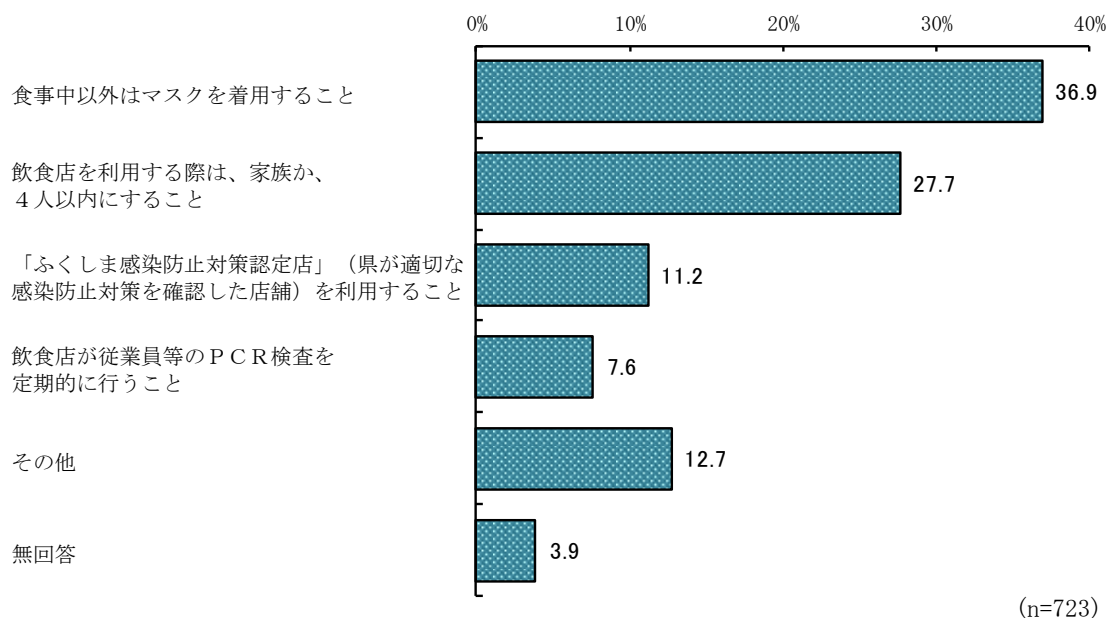
- ・医療関係の仕事のため、感染の疑いがあっても回避できないが、防護服の着用などで予防を徹底している。(女性・40代)
- ・農作業。(女性・60代)
- ・個人事業、基本一人。(男性・40代)

図3-3 取り組んでいる「働き方の新しいスタイル」(地域別/性別/年代別)



(4) 飲食場面での感染を減少させる取組み

問 最近の新型コロナウイルスの感染状況は、飲食の場面における感染が増えているとも指摘されています。どのような取組みを行うと飲食の場面の感染が減少すると思いますか。あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。



— 3割半ばの市民が「食事中以外はマスクを着用すること」と回答 —

【全体結果】

感染を減少させるとされている取組みとしては、「食事中以外はマスクを着用すること」(36.9%)が最も割合が高く、次いで「飲食店を利用する際は、家族か、4人以内にする」(27.7%)が高くなっています。

【属性別結果】(図 3-4 参照)

① 性別

男性、女性ともに「食事中以外はマスクを着用すること」の割合が最も高くなっています。「飲食店を利用する際は、家族か、4人以内にする」は女性(30.0%)の方が男性(25.1%)よりも高くなっています。

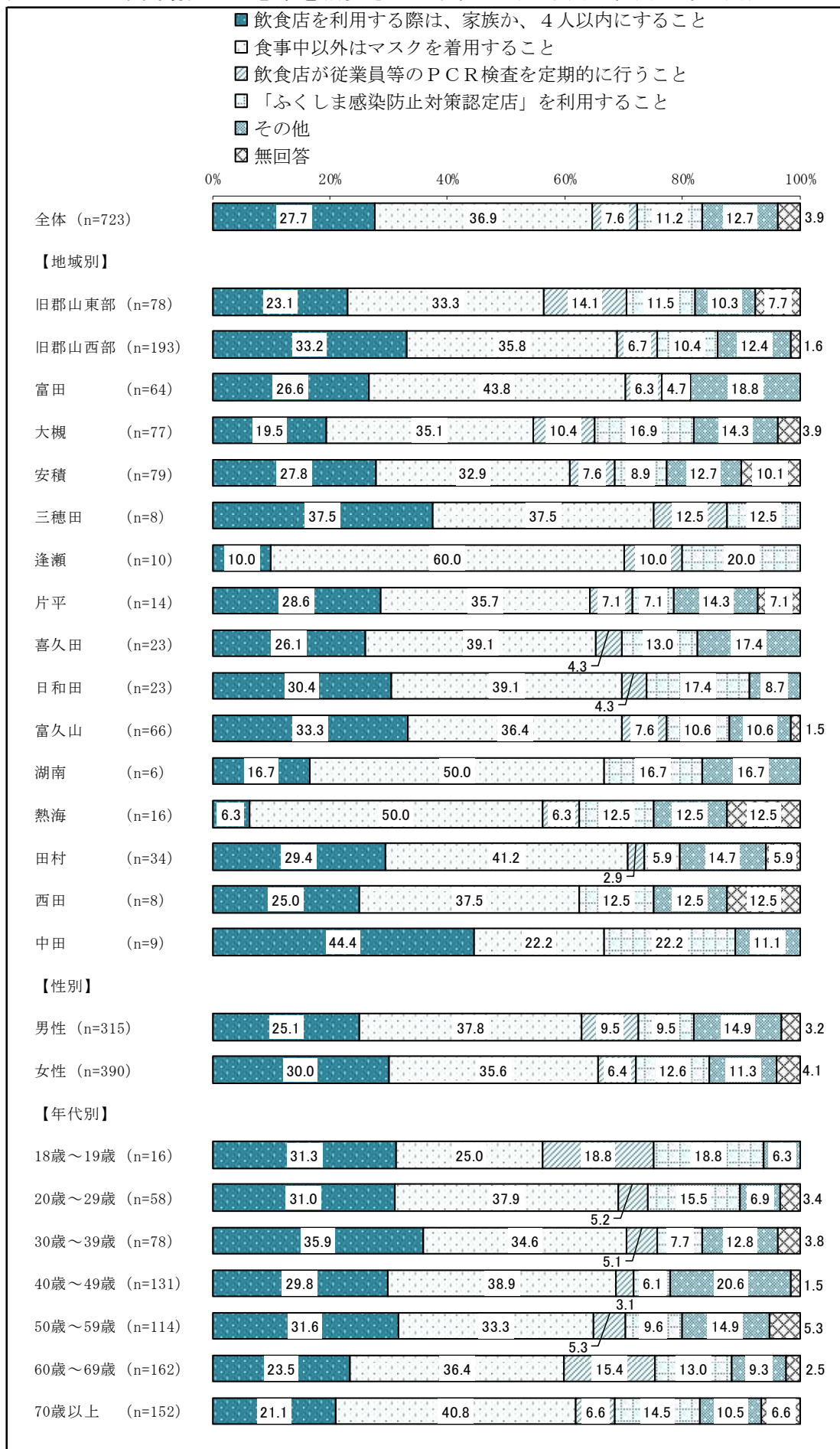
② 年代別

30代以外では「食事中以外はマスクを着用すること」の割合が最も高くなっています。30代では「飲食店を利用する際は、家族か、4人以内にする」の割合が最も高くなっています。

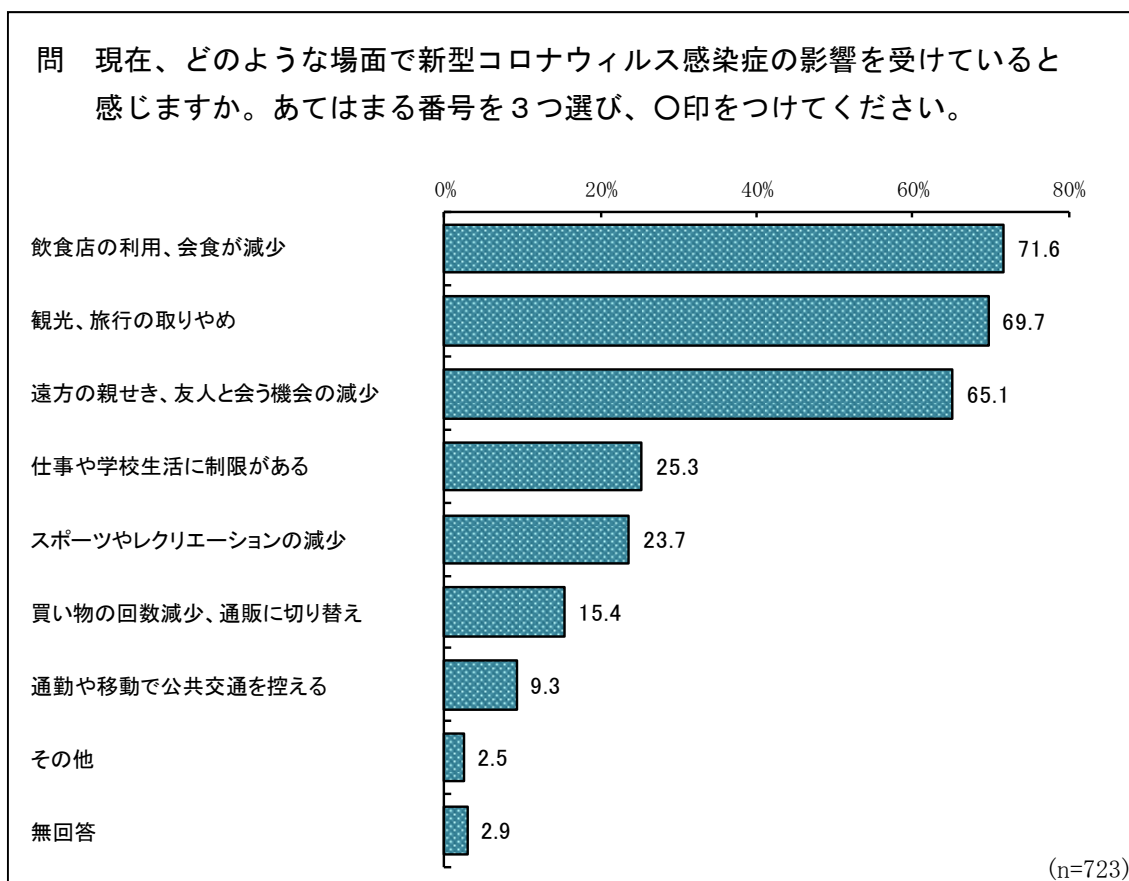
【その他意見】

- ・一定期間休業。(女性・20代)
- ・なるべく飲食店を利用しない。利用する際は、テイクアウトを使う。(男性・50代)
- ・飲食店を利用する側への防止協力を強く求めるべきだと思う。(男性・70代以上)

図3-4 飲食場面での感染を減少させる取組み（地域別／性別／年代別）



(5) 新型コロナウイルス感染症の影響（複数回答）



— 7割が「飲食店の利用、会食が減少」「観光、旅行の取りやめ」と回答 —

【全体結果】

新型コロナウイルス感染症の影響については、「飲食店の利用、会食が減少」(71.6%)、「観光、旅行の取りやめ」(69.7%)、「遠方の親せき、友人と会う機会の減少」(65.1%)となっています。

【属性別結果】(図 3-5 参照)

① 性別

「遠方の親せき、友人と会う機会の減少」では、女性の方が男性よりも7.8ポイント、「スポーツやレクリエーションの減少」では、男性の方が女性よりも6.8ポイント高くなっています。

② 年代別

20代、50代以上では「飲食店の利用、会食が減少」、30代から40代では「観光、旅行の取りやめ」が最も高い割合となっています。

【その他意見】

- ・ 葬儀、法事が制限される。(女性・60代)
- ・ 関連する業務の増加。(男性・40代)
- ・ 通院しづらい。(男性・40代)

図3-5 新型コロナウイルス感染症の影響～1/3～（地域別／性別／年代別）

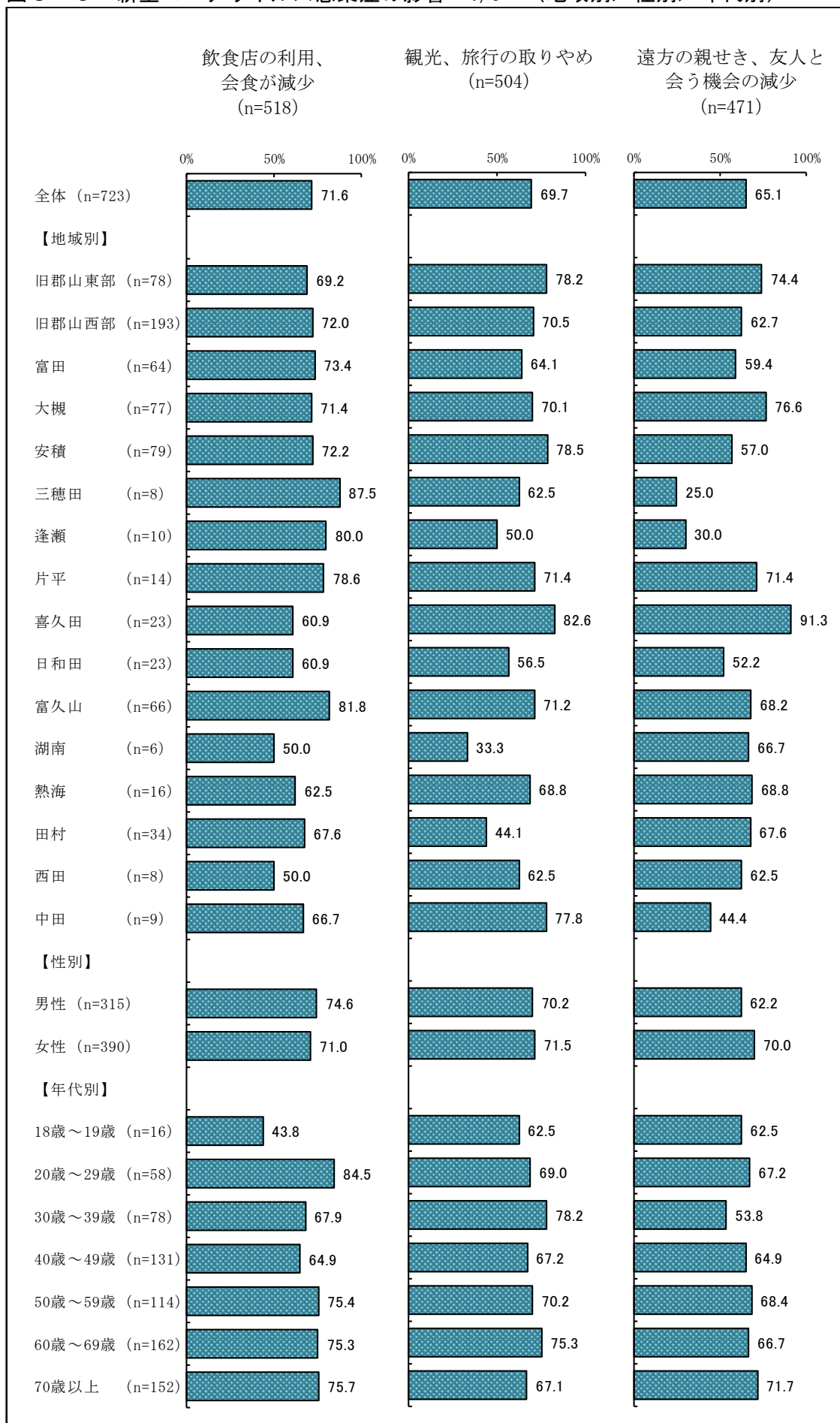


図3-5 新型コロナウイルス感染症の影響～2/3～（地域別／性別／年代別）

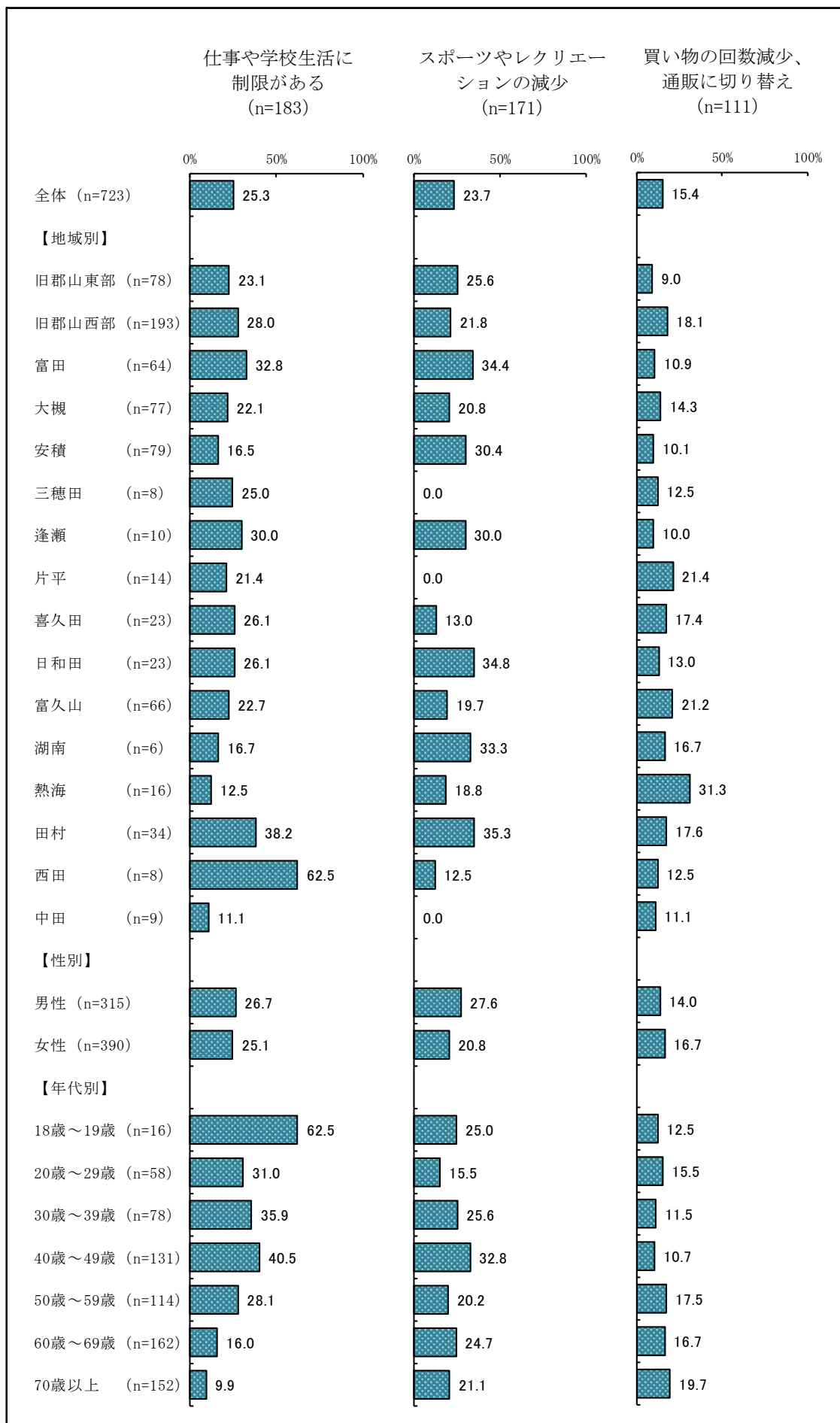
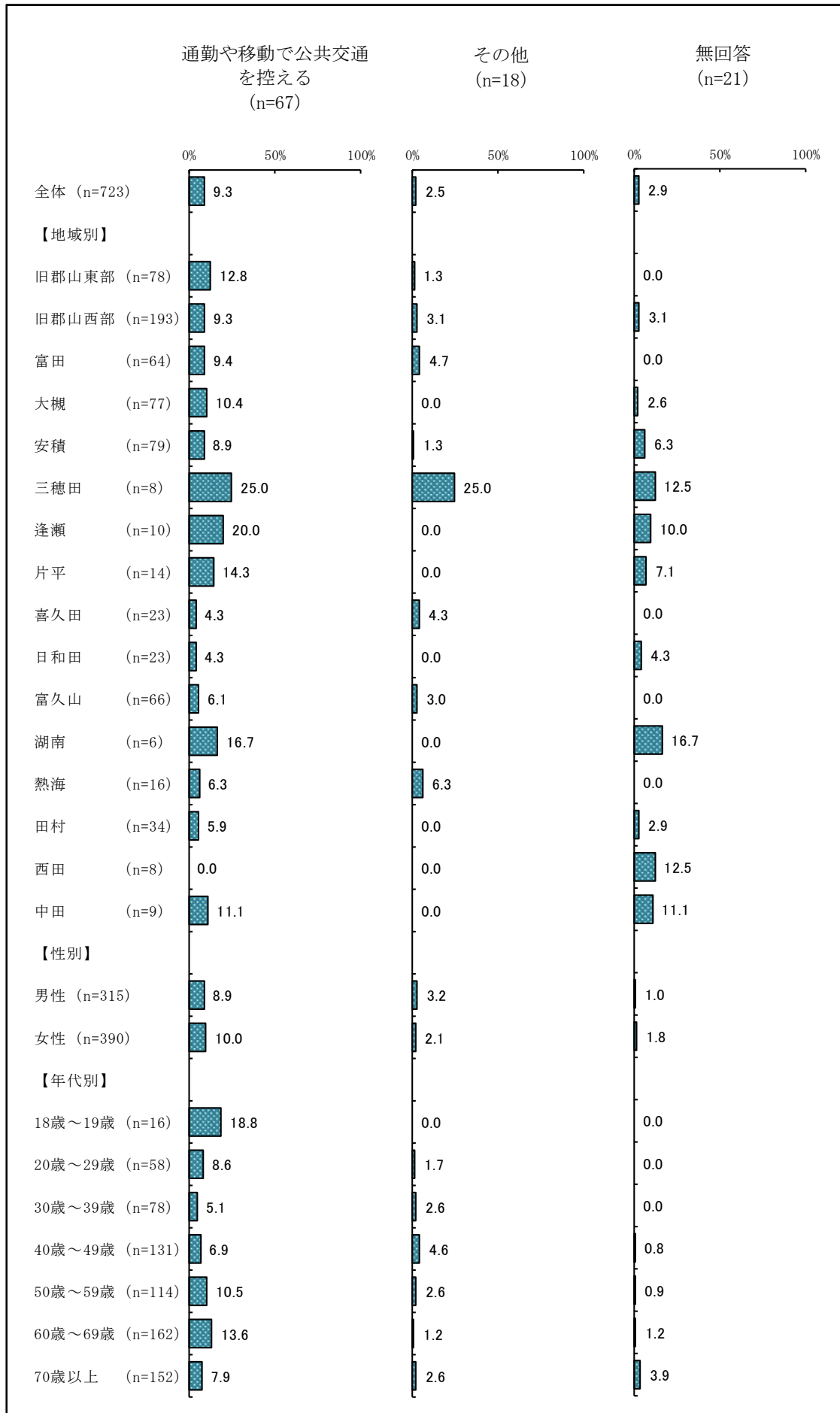
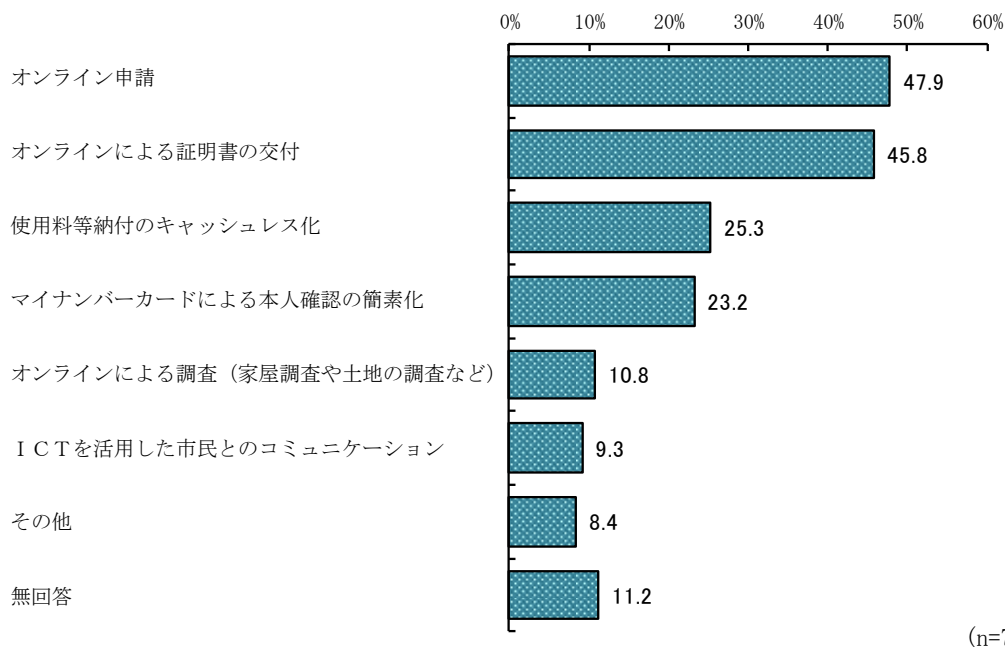


図3-5 新型コロナウイルス感染症の影響～3/3～（地域別／性別／年代別）



(6) 必要だと思う行政サービス（複数回答）

問 感染防止対策の観点から、できるだけ人と会わない又は短時間で用件が済ませられるような社会の仕組みが求められています。行政サービスでもこういった仕組みの導入を検討していますが、どのようなサービスが必要だと思いますか。あてはまる番号を2つ選び、○印をつけてください。



— 4割以上が「オンライン申請」「オンラインによる証明書の交付」と回答 —

【全体結果】

必要だと思う行政サービスとしては、「オンライン申請」(47.9%)、「オンラインによる証明書の交付」(45.8%)の割合が高くなっています。次いで「使用料等納付のキャッシュレス化」(25.3%)と「マイナンバーカードによる本人確認の簡素化」(23.2%)が続いています。

【属性別結果】(図 3-6 参照)

① 性別

男性では「オンラインによる証明書の交付」(47.3%)、女性では「オンライン申請」(52.1%)が最も高い割合となっています。

② 年代別

30代、50代以外では「オンライン申請」が、30代、50代では「オンラインによる証明書の交付」が最も高い割合となっています。

【その他意見】

- ・PC環境が整っていない世帯へのきめ細やかな電話対応。(女性・40代)
- ・高齢者がデジタル化に対応できるようなフォロー。(女性・50代)
- ・オンラインですべてがカバーできるとは思えない。質問のような社会の仕組みが求められているとは思えない。(男性・30代)

図3-6 必要だと思う行政サービス～1/3～（地域別／性別／年代別）

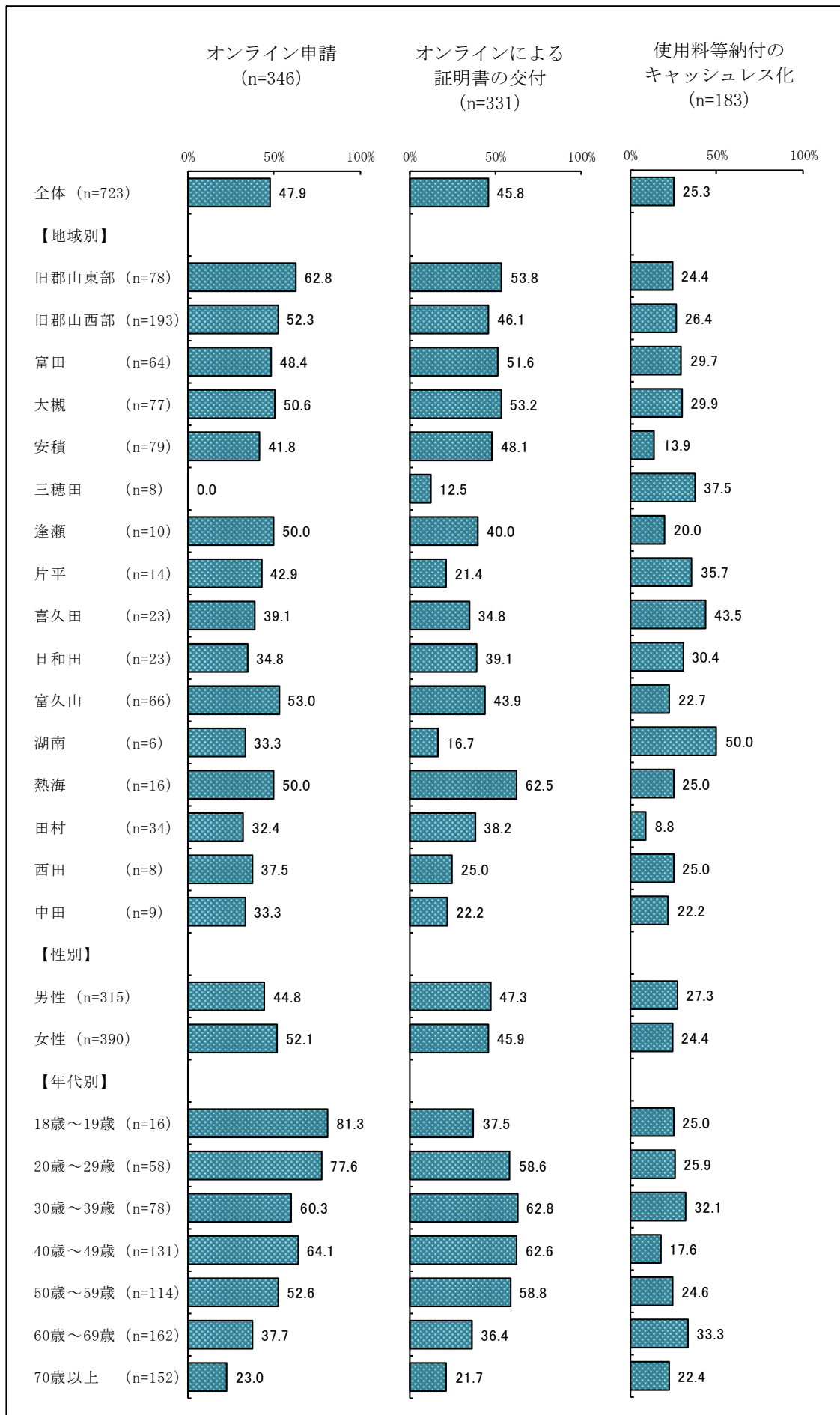


図3-6 必要だと思う行政サービス～2/3～（地域別／性別／年代別）

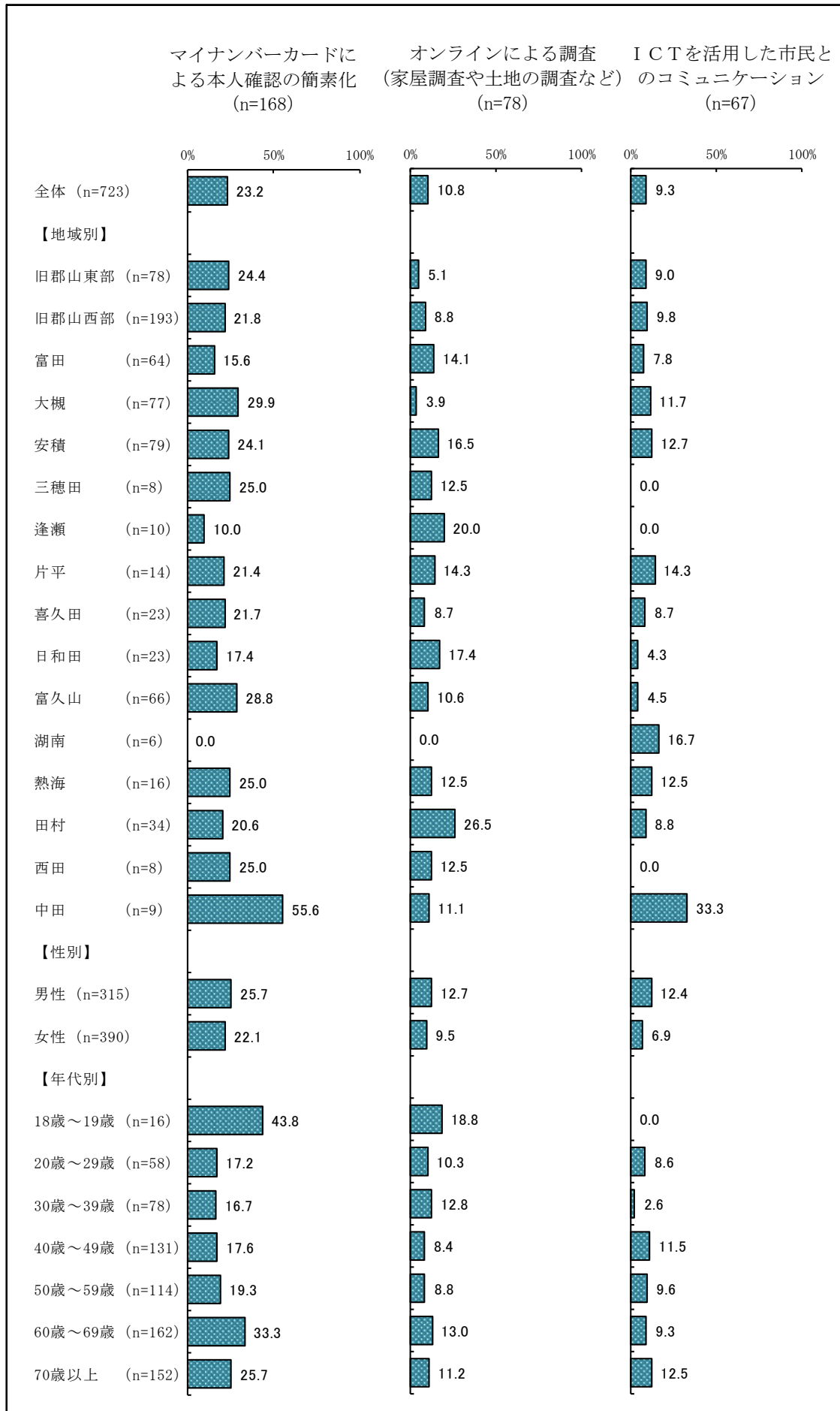
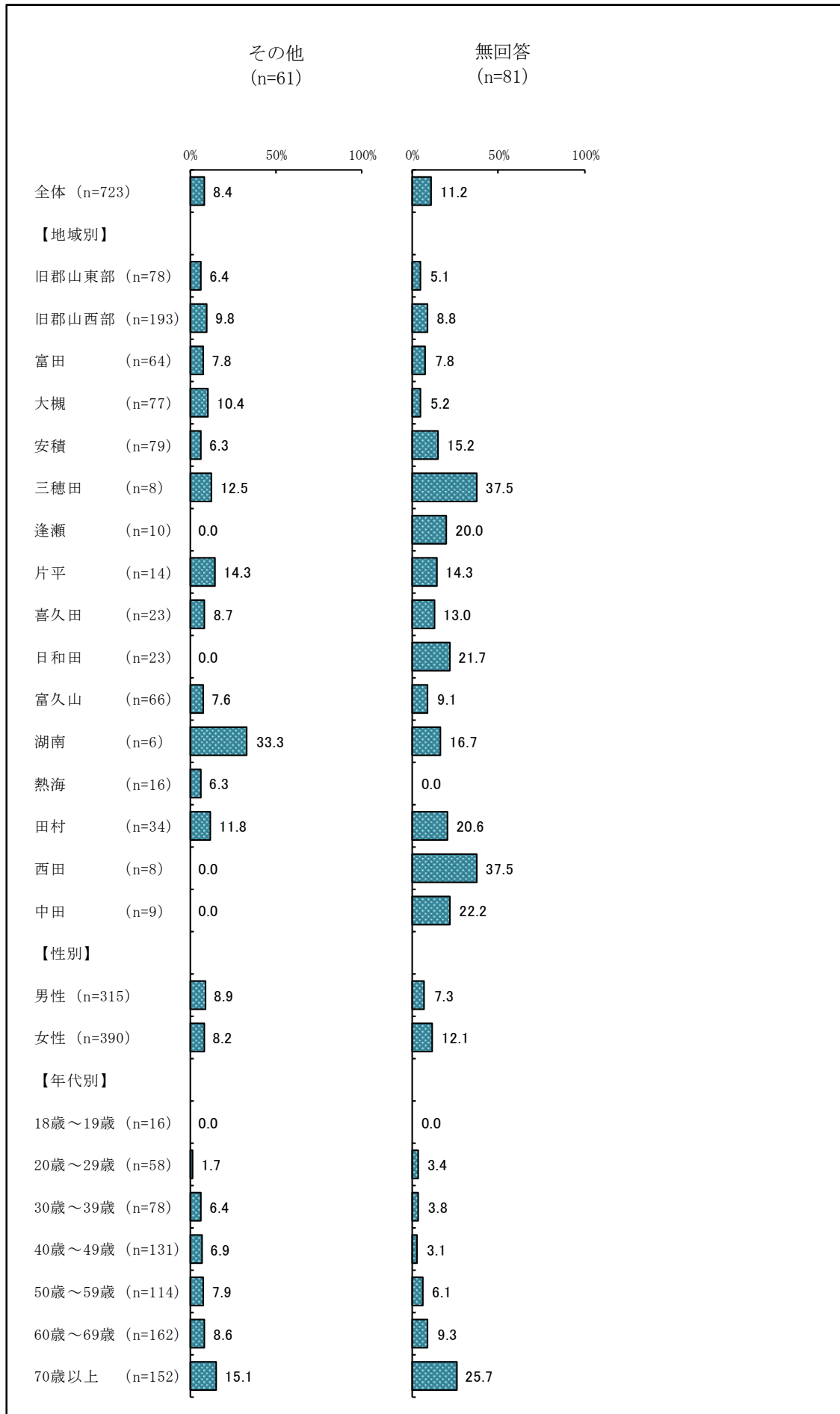
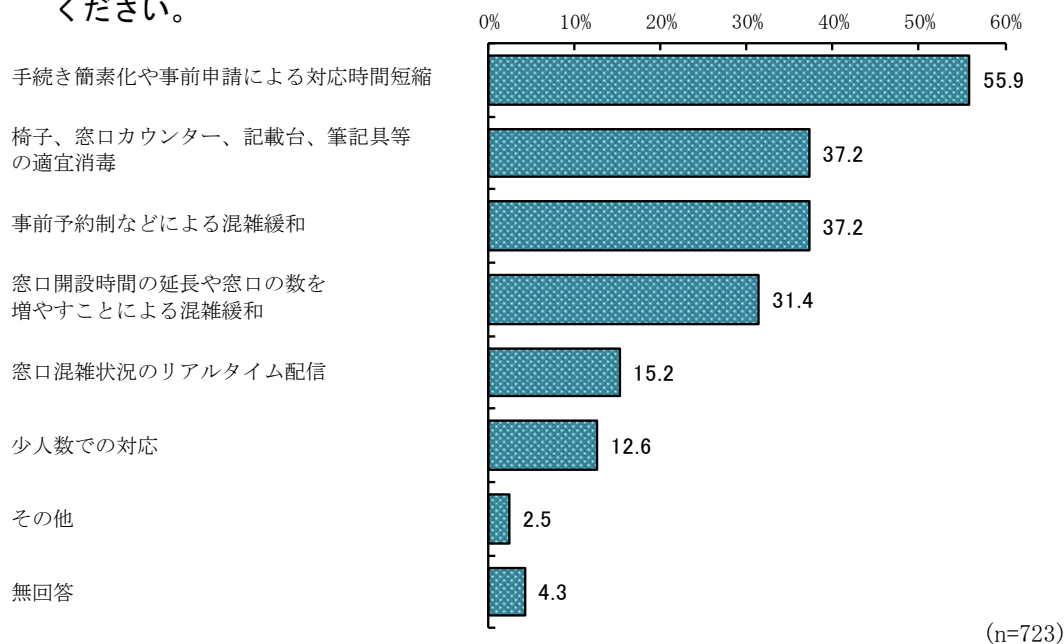


図3-6 必要だと思う行政サービス～3/3～（地域別／性別／年代別）



(7) 安心して行政サービスを受けるために重要な対策（複数回答）

問 行政サービスは、3密回避等の感染防止対策をとりながら行っていますが、
 どのような感染防止対策が施されていればより安心してサービスを受けること
 ができると思いますか。特に重要だと思われる番号を2つ選び、○印をつけて
 ください。



— 5割以上が「手続き簡素化や事前申請による対応時間短縮」と回答 —

【全体結果】

重要だと思われる対策としては、「手続き簡素化や事前申請による対応時間短縮」(55.9%)が最も多く、次いで「椅子、窓口カウンター、記載台、筆記具等の適宜消毒」(37.2%)と「事前予約制などによる混雑緩和」(37.2%)、そして「窓口開設時間の延長や窓口の数を増やすことによる混雑緩和」(31.4%)が続いています。

【属性別結果】(図 3-7 参照)

① 性別

「椅子、窓口カウンター、記載台、筆記具等の適宜消毒」では、女性の方が男性よりも10.2ポイント高くなっています。

② 年代別

「手続き簡素化や事前申請による対応時間短縮」は、すべての年代で5割以上と高くなっています。「事前予約制などによる混雑緩和」、「窓口開設時間の延長や窓口の数を増やすことによる混雑緩和」は、20代で他の年代より割合が高くなっています。

【その他意見】

- ・ 予約の取りやすさ。(女性・30代)
- ・ 民間へのテレワークや時差出勤を推奨するだけでなく、行政も各種受付などは土日も行い分散させる。(男性・30代)
- ・ 早急にワクチン接種。(男性・40代)

図3-7 安心して行政サービスを受けるために重要な対策～1/3～
 (地域別/性別/年代別)

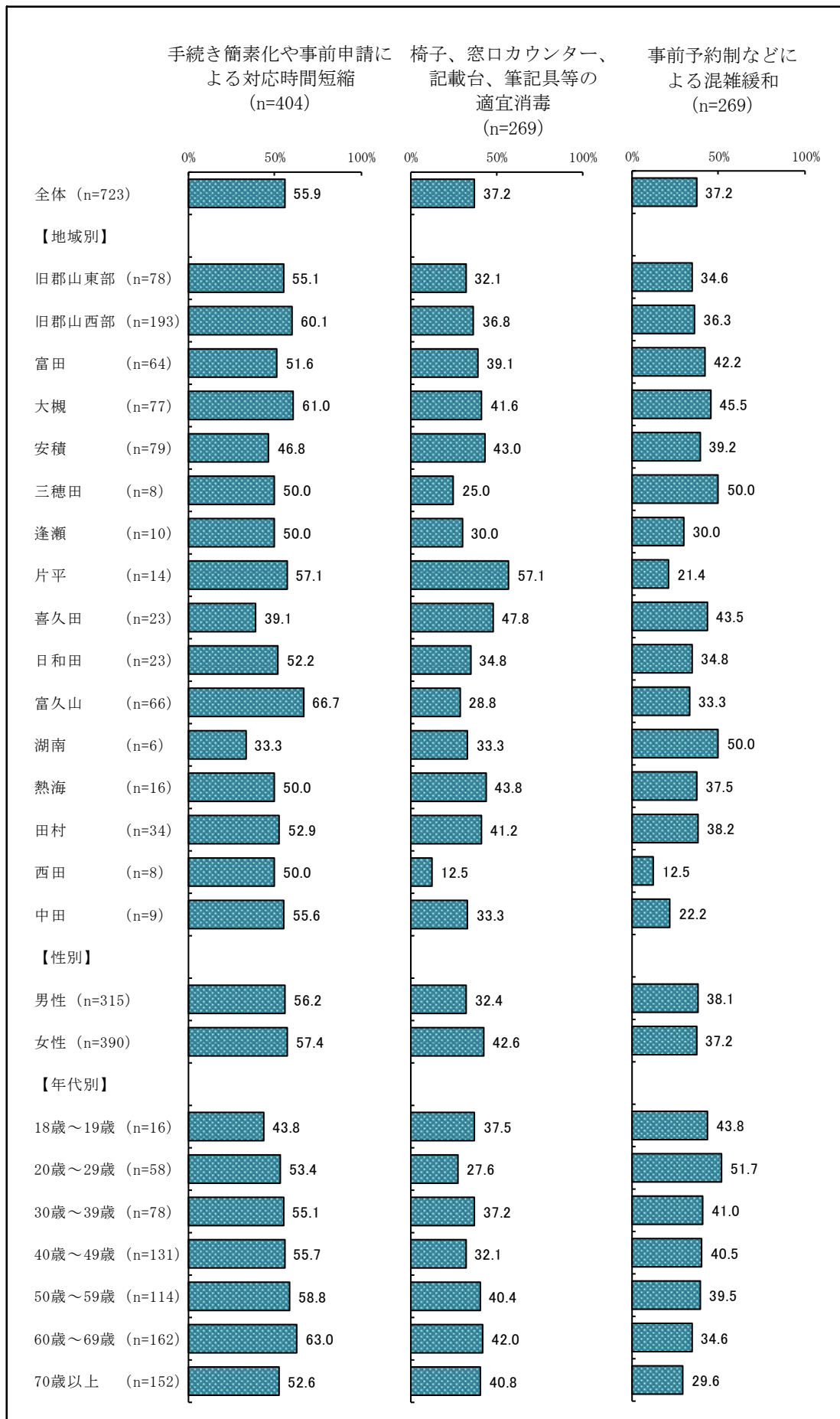
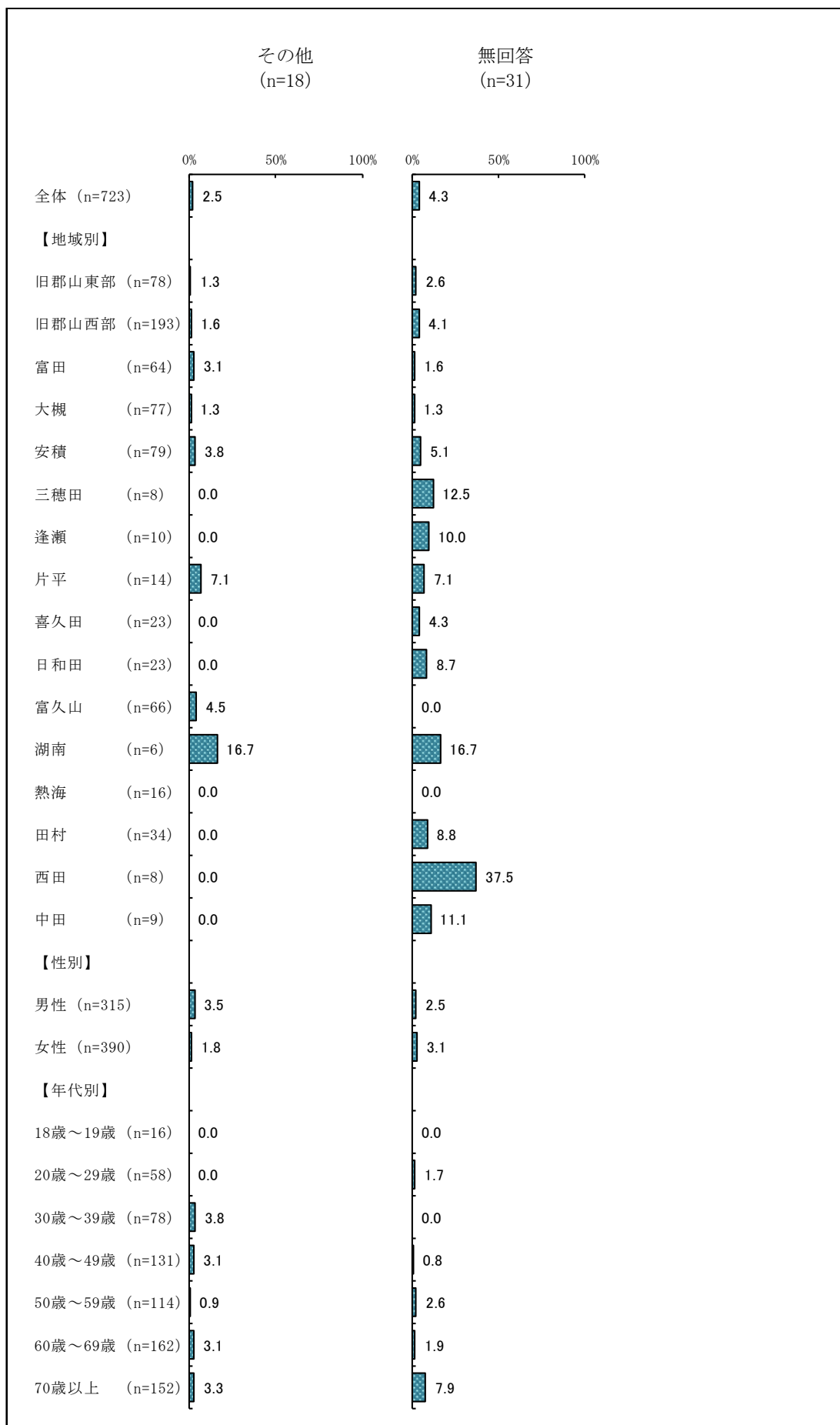


図3-7 安心して行政サービスを受けるために重要な対策～2/3～
 (地域別/性別/年代別)



図3-7 安心して行政サービスを受けるために重要な対策～3/3～
 (地域別/性別/年代別)



(8) 「新しい生活様式」の実現についての意見や提案

問 「新しい生活様式」の実現について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。(自由記載)

「新しい生活様式」の実現についてたくさんのご意見が寄せられました。その中から、主な意見を抜粋し、掲載しました。

【広報関係】

- ・ 具体的にどう生活するかをPRすること。毎日PRしなければ、普及は難しい。(男性・50代)
- ・ 子どもを持つ親として、子どもの安心安全が一番大事です。制限がある中でも学校や先生方、子ども達は感染防止対策をしっかり守っています。子ども達にできて大人にできない事ではないので、対策を守らない一部の大人の意識が変わるような呼びかけを強化して欲しいです。(女性・40代)

【オンライン関係】

- ・ 高齢者は、オンラインなど必ずしもインターネット環境にあるとは限らないので、時代についていけない人も出てくる。(女性・50代)
- ・ オンラインなどは大変便利だと思いますが、年齢が高い者にとっては、何も覚えられません。広報紙などで詳しく説明などしてもらえたら、是非活用したいと思うのですが……。キャッシュレスの仕方なども。(男性・70代以上)

【対策関係】

- ・ コロナの影響による収入減対策として、行政としても策を出すなどして欲しい。→給付金や減税など。マスクやアルコール消毒液を購入した際の費用負担をやって欲しい。(男性・40代)
- ・ いつでも、どこでも気軽にPCR検査が無料で出来るようになれば、ありがたい。(男性・60代)
- ・ コロナワクチン接種が充分実施されないうちは、新しい生活様式をすすめても、安心して生活できない。まずは、医療の充実を考えて欲しい。(女性・50代)
- ・ 感染人数を発表するだけでなく、郡山市独自の対策を目に見えるカタチで動いてほしい。(男性・40代)
- ・ 飲食店への支援をもっとしっかりと行うべき。(男性・30代)

【行政サービス関係】

- ・ 行政サービスの変化は一時的なものだけでなく、長期的に考えていただきたいです。(女性・20代)
- ・ オンライン化、ICT、パソコン、スマホ、ケータイ等の申請しようにも、その手続き、手順が分かりづらいのに、ICT化しろと言われても、電話で問合せするし

かない。それが、混雑でつながらない。なぜ、スマホ、ケータイでしてくれないと
思っておられるのでしょうか、その比率が低いのは、手続き、手順がヨコ文字で分
からないからで、これをやさしく、詳しく、繰り返し告知しなければ、上昇しませ
ん。低い比率の時は分からないから、できないので、比率が上昇しないにご判断く
ださい。(男性・60代)

- ・ 行政サービスですが、オンライン申請だけでなく、申請内容をひとつにまとめて欲
しいです。課ごとに名前や住所を何度も書かされる。名前や住所などは一度だけ記
入(入力)して、あとは必要な申請内容を複数人チョイス出来るようなシステムを
作って欲しい。(女性・40代)

【その他】

- ・ 手洗いうがいマスク、密回避、清掃の徹底と消毒の徹底の継続を実施しています。
(女性・50代)
- ・ 良くも悪くも保守的な県民性で新しい生活様式を推進する気がないところが多い。
行政から指導されない限りやらないと思う。(女性・40代)